

武雄市立武雄中学校学校便り

叶 武



NO. 7 令和元年6月3日  
〒843-0024  
武雄市武雄町大字富岡11606番地  
TEL 0954-22-4105  
文責 校長 熊野辰未

学校教育目標 「高い志と誇りを持ち、心豊かで輝く生徒の育成」

## 《すばらしい体育大会でした。そして、一回いたくましく成長しました。 総合優勝 紅軍、応援優勝 紫軍》

5月26日（日）に大会テーマ「新時代 この一瞬を駆け抜けろ」のもとに体育大会を開催しました。5月14日に結団式を行い、5月15日から本格的に準備・練習に取り組みました。大会当日は、心配した天候も素晴らしすぎる天気となり暑い中ではありましたが無事に実施することができました。わずか7日間の練習期間ではありましたが、生徒たちは、熱き想いを胸に団結し、最後まで精一杯競技し、応援し、駆け抜け、一回り大きくたくましく成長してくれたものと思います。応援合戦では、団員のまとまりの良さを見せつけてくれました。すばらしい体育大会となりました。特に、3年生にとっては、中学校最後の体育大会でもあり、思い出に深く残るものとなったのではないかと思います。保護者の皆様の早朝からのご協力、ご参観、ご声援、誠にありがとうございました。

### 《体育大会を終えて 団長の声》

団長の6名に体育大会を終えて印象に残ったことや思ったこと、感じたことなどを尋ねてみました。以下紹介します。生徒たちも一人一人何かを感じとってくれたことと思います。

- 体育大会、あの猛暑日の中、本当にお疲れ様でした！紫軍が応援優勝できたのは、一人一人が ONE FOR ALL の力を発揮できたからだと思います。体育大会は、一人では成功させることはできません。一人一人の個性が、1000000%合わさって取れた応援優勝だと思います。「仲間を信じる事」体育大会で学んだ大きな事です。紫軍が掲げたテーマは「紫電一閃」。これは、急激な変化の起こりを意味します。時の流れは川のごとく、過ぎた時間は戻りません。体育大会テーマにも「この一瞬を駆け抜けろ」と入っています。第71回体育大会は、やり直すことはできません。これから先、急激な変化に出会うかもしれません。これからの人生、困難な事に出会った時こそ、この体育大会での事を思い出してもらえたらなあと思います。



紫軍 沖田 悠希

- 中学校最後の体育大会を緑軍の団長としてやり遂げることができ、とても嬉しく思います。

練習から3年生を中心に一生懸命頑張ってくれました。本番当日でも全員が全力で応援や競技をやり遂げることができました。団がまとまった時のパワーは、ものすごいものだと感じました。優勝することはなかったけど、団員が一生懸命頑張ってくれたことが何よりも嬉しかったです。団員のみんなには本当に感謝しています。そして最高の体育大会を作り上げることができたのは、クラスメイトやリーダーの支えがあったからです。リーダーや3年2組のみんな支えてくれてありがとう。緑軍のみんな今までついてきてくれてありがとう。団長を経験し、リーダーが頑張らないと団員は本気になってくれないこと。一生懸命頑張ることの素晴らしさを学ぶことができました。緑軍のみんな練習した時間は本当にサイコーでした。緑軍愛しているぜー！！



緑軍 藤木 柊羽

○ この体育大会では、結果は何も残らなかったけど、全校生徒全員があきらめず走りきれたので良かったと思います。また、この令和という新時代に団長という大きな仕事を体験させていただいて本当に良かったです。僕自身、この体育大会をすごく楽しみました。こんなに楽しかったのは、人生初です。それは、一所懸命に頑張ったからだし、団員のみなさんが声を精一杯出してくれたおかげです。僕は、この体育大会で楽しむことの大変さを知りました。僕に貴重な体験させていただき、ありがとうございました。



白軍 山田 藍丸

○ 今年の紅軍は、近年まれにない最高の紅軍でした。この紅軍を作り上げたのはやはり紅軍の団員みんなです。みんなの力がなければ、この最強紅軍はできていなかったでしょう。特に、紅軍の団長として感じたことは、団結力です。最も団結力が際立っていたと思ったのは、軍対抗リレーです。軍対抗リレーの時は、走るメンバーもそうですが、団員全員が一致団結し、身を乗り出しながら応援していたからです。そして次に団結力を感じたのは、応援合戦です。練習の時は「まだ声だせるよー」とか「もっともっと声出して」などと言う回数が多かったのですが、本番に近づくにつれてリーダーたちが言わなくても自分たちで気づいてから周りが「ちゃんと声を出そう」という雰囲気が出て、本番で個人一人一人が最高の応援合戦を披露することができたと思います。おそらく、「リーダーだけ」ではなくみなさんの力があったからこそ、紅軍の総合優勝は取れたんだと思います。目指していた総合優勝と応援優勝のW優勝はとることはできなかったけど軍全員で、つくりあげた最高の体育大会になったと思います。

この経験を機に紅軍の団員みんなが学校行事やクラスの行事などに積極的に参加して「やっぱり紅軍やった子の団員は違うね〜」と言ってもらえるようになったら素晴らしいです。そして、最後にこの体育大会で最も良かったのは、誰一人かけることなく体育大会が成功出来たことです。

紅軍のみんな！！ありがとう！！



紅軍 上原 風雅

○ こんにちは！！

もう体育大会は、終わりを迎えてしまいましたね。青軍は3位という結果で優勝できませんでしたが、私の心は、とても晴れわたっています。体育大会前は、不安でいっぱいでしたが、今の私は自信にあふれています。青軍団長としてやりきった！団長をして本当に良かった。そんな気持ちです。また、そんな気持ちでいられるのは、本当に本当に団員のみんさんのおかげだと思っています。きつくても声を出してくれて、たくさん話かけてくれて、何よりもいつも笑って一生懸命練習に取り組んでくれた、そんな団員のみんさんのおかげで本当に楽しい体育大会でした。本当にありがとうございました。体育大会は終わりましたが、青軍のみんさん、これからもよろしくお願いします。本当にありがとうございました。



青軍 原 若菜

○ 私は、応援団長を務めて、多くのことを学び、成長できました。その中でも団結することの素晴らしさは、私自身大きく変わったと思います。100人近い人数で心を合わせて一つに作り上げる。このことにより団結し、人を感動させるものになると思います。そうするために、何度も考え直し、練習に練習を重ねました。しかし、完成に近づきたいのにまともならず、うまくいかず、「なんでちゃんとしてくれないんだ」と思っていました。振り返ってみると教え方にも問題があることに気がつき、それから教え方を大事にしていくといい方へと進みは始めました。原因を相手だけ見るのではなく、自分自身を見つめ直すことを学びました。本番では、いままでで一番いいものになりました。黄軍の結果は、求めているものではありませんでしたが、全員が楽しめたのでよかったです。今年の体育大会は、終わりましたが、体育大会で学んだことを次へと生かし、これからの学校生活も頑張りたいです。



黄軍 最高！！！！

黄軍 橋口 嘉乃



